

## 福島県相双地域保健医療福祉推進計画の達成状況

## 1 復興へ向けた保健・医療・福祉の推進（11指標）

指標名(掲載ページ)	現状		目標値		実績値		H26年度目標値 (※)	達成状況 実績値が年度目標値を 達成=A 未達成=B	未達成の場合(理由又は今後の課題等)	備考
	現状	目標値	実績値	H26年度目標値 (※)	達成状況					
1 □被災者健康支援活動として支援した人数(相双地域) (P2)	H24年度	延べ4,290人	H32年度	適切に対応する	H26年度	延べ1,140人	適切に対応する			モニタリング指標
2 □ふくしま心のケアセンター相馬方部センターの仮設住宅等の巡回支援者数 (P2)	H24年度	延べ962人	H32年度	適切に対応する	H26年度	延べ2,226人	適切に対応する			モニタリング指標
3 □病院勤務医師充足施設数 (P4)	H22年度	8か所	H32年度	増加を目指す	H26年度	8か所	増加を目指す	B	原子力発電所の事故の影響により確保が困難となっている。 ※現在稼働中の病院は10か所(震災前は16か所)	
4 □病院勤務看護師等充足施設数 (P4)	H22年度	16か所	H32年度	増加を目指す	H26年度	10か所	増加を目指す	B	医療法に定める必要数を満たしているものの、多くの病院が稼働病床数を制限している状況にあり、引き続き確保に努める必要がある。 ※現在稼働している病院は10か所であり、現状の最大値となっている。	
5 □合計特殊出生率(福島県) (P5)	H23年	1.48	上昇を目指す		H26年	1.58	上昇を目指す			モニタリング指標
【参考】出生数(相双地域)		1,433人	増加を目指す			1,298	増加を目指す			
6 □介護職員初任者研修の修了者数 (P6)	(H25年度からの新制度) ※H25年度:8人		増加を目指す		H26年度	10人	増加を目指す			モニタリング指標
7 □他県等からの介護職員等応援人員数 (P6)	H24年度	150人	適切に対応する		H26年度	202人	適切に対応する			モニタリング指標
8 □放射性物質の基準値を超えて出荷流通した不良食品件数 (P7)	H24年度	0件	H32年度	0件	H26年度	0件	0件	A		
9 □地域ケア会議を開催している地域包括支援センター数 (P8)	H24年度	10か所 (66.7%)	H27年度	15か所 (100%)	H26年度	11か所 (73.3%)	13か所 (86.7%)	B	原発事故による避難町村では、住民が分散しており開催が困難なため。	
10 □福祉避難所を指定している市町村数 (P8)	H24年度	5町村 (41.7%)	H26年度	12市町村 (100%)	H26年度	7市町村 (58.3%)	12市町村 (100.0%)	B	避難中の5町村が未指定の状況にある。未指定市町村の意向に応じて、引き続き、情報提供等指定に向けた支援を行っていく。	
【参考】福祉避難所指定数		17か所		増加を目指す		46か所	増加を目指す			
11 いわき市において被災者健康支援活動として支援した人数 (P10)	H24年度	延べ7,821人	H32年度	適切に対応する	H26年度	延べ2,937人	適切に対応する			モニタリング指標

## 福島県相双地域保健医療福祉推進計画の達成状況

## 2 生涯にわたる健康づくりの推進（13指標）

指標名(掲載ページ)	現状		目標値		実績値		H26年度目標値 (※)	達成状況 実績値が年度目標値を 達成=A 未達成=B	未達成の場合(理由又は今後の課題等)	備考
	年度	数	年度	数	年度	数	数			
1 □健康増進計画を策定している市町村数 (P12)	H24年度	6市町村 (50%)	H32年度	12市町村 (100%)	H26年度	7市町村 (58.3%)	7市町村 (58.3%)	A		
2 □自殺者数 (P12)	H24年	32人	H32年	減少を目指す	H26年	30人	減少を目指す	A		
3 □特定健康診査実施率 (P13)	H22年度	41.1%	H29年度	70%以上	H25年度	37.5%	57.6%	B	震災による広域避難の影響	
4 □公共施設 (P13)										
施設内禁煙率	H22年度	92.6%	H32年度	100%	H26年度	94.9%	95.6%	(B)	新たに施設内禁煙に取り組む施設がなかったため。	
敷地内禁煙率		52.9%		〃		55.1%	71.7%	(B)		
5 □がん検診受診率 (P14)										
・胃がん		23.4%		50%以上		28.5%	38.6%	(B)	震災による広域避難の影響。受診機会の拡大措置を図っている。	子宮頸がんは20～69歳、その他のがんは40～69歳を対象とした受診率
・肺がん		46.0%		〃		49.2%	48.3%	(A)		
・大腸がん	H22年度	25.3%	H29年度	〃	H25年度	36.1%	39.4%	(B)		
・乳がん		33.6%		60%以上		52.6%	48.7%	(A)		
・子宮頸がん		39.5%		〃		53.4%	51.2%	(A)		
6 □介護保険の要介護(要支援)に該当する高齢者の割合 (P15)	H24年度	19.6%	H26年度	20.0%	H26年度	19.4%	20.0%	A		
7 □市町村食育推進計画策定率 (P16)	H24年度	33.3% (4市町)	H32年度	58.3% (7市町村)	H26年度	58.3% (7市町村)	33.3% (4市町村)	A		
8 □うつくしま健康応援店の登録数 (P16)	H24年度	64店	H32年度	増加を目指す	H26年度	66店	増加を目指す	A		

## 福島県相双地域保健医療福祉推進計画の達成状況

指標名(掲載ページ)	現状		目標値		実績値		H26年度目標値 (※)	達成状況 実績値が年度目標値を 達成=A 未達成=B	未達成の場合(理由又は今後の課題等)	備考
	年度	数値	年度	数値	年度	数値	数値			
9 □麻しん予防接種率 (P17)	H24年度	第1期 74.7% 第2期 82.3%	H27年度	第1期 95%以上 第2期 95%以上	H26年度	第1期 81.9% 第2期 83.3%	第1期 95.0% 第2期 95.0%	B	避難先での接種状況を把握できた実績値。	
10 □結核罹患率(人口10万人対) (P17)	H22年	11.2	H29年	10以下	H26年	6.7	10.0	A		
11 □3歳児のうち歯のない者の割合 (P18)	H23年度	65.1%	H32年度	78%以上	H25年度	67.6%	69.4%	B	引き続き改善に向け市町村支援を行う。	
12 □定期的に歯科検診を実施している福祉介護施設数 (P18)	H25年度	現状調査予定	H32年度	増加を目指す	H26年度	0か所	増加を目指す	H26年度に 現状調査を実施		22施設中4施設で不定期に歯科検診を実施しているが(管外避難中の施設は除く)、定期的歯科検診の実施設数の増加に向けて関係機関に働きかけを行う。
13 □摂食・嚥下ケア講習会受講者等人数 (P18)	H24年度	1,806人		適切に対応する	H26年度	117人	適切に対応する	A		

## 3 地域医療の再生(4指標)

指標名(掲載ページ)	現状		目標値		実績値		H26年度目標値 (※)	達成状況 実績値が年度目標値を 達成=A 未達成=B	未達成の場合(理由又は今後の課題等)	備考
	年度	数値	年度	数値	年度	数値	数値			
1 □病院勤務医師総数 (P20)	H24年度	76人	H32年度	増加を目指す	H26年度	90人	増加を目指す	A		震災前の水準には戻っているが、当地域は震災前から人口10万対医師数は県平均より低く、また、産科や小児科等の特定診療科の医師が少ないこと等を踏まえ、引き続き医師確保に努める。
2 □献血者目標達成率 (P23)	H24年度	90.7%	H32年度	100%	H26年度	102.8%	100.0%	A		
3 □医薬品製造業者等の施設に対する監視率 (P23)	H24年度	47.1%	H32年度	上昇を目指す	H26年度	115.3%	上昇を目指す	A		
4 □レスパイト入院ができる施設数(介護者の病気・疲労等に伴う入院) (P23)	H24年1月	2か所	H32年度	増加を目指す	H26年度	1か所	増加を目指す	B	双葉地域の医療機関の多くが休止中であり、また、病床の空きがない等、医療機関の受入体制が整わないため。	

## 福島県相双地域保健医療福祉推進計画の達成状況

## 4 安心して子どもを産み育てられる環境づくり(12指標)

指標名(掲載ページ)	現状		目標値		実績値		H26年度目標値 (※)	達成状況 実績値が年度目標値を 達成=A 未達成=B	未達成の場合(理由又は今後の課題等)	備考
	年度	数値	年度	方向	年度	数値				
1 □子育て応援パスポート協賛店舗数 (P25)	H24年度	356店	H32年度	増加を目指す	H26年度	339店	増加を目指す	B	避難指示区域内店舗の協賛廃止	
2 □保育所入所待機児童数 (P25)	H25年度	11人	H32年度	0人	H26年度	61人	9人	B	相馬市及び南相馬市における待機児童数の増	
3 □合計特殊出生率(福島県)(再掲) (P25)	H23年	1.48	上昇を目指す		H26年	1.58	上昇を目指す	/	/	モニタリング指標
【参考】出生数(相双地域)		1,433人	増加を目指す			1,298	増加を目指す			
4 □放課後児童クラブ設置数 (P25)	H25年度	26か所	H26年度	増加を目指す	H26年度	29か所	増加を目指す	A		
5 □地域子育て支援拠点数 (P25)	H25年度	2か所	H26年度	適切に対応する	H26年度	2か所	適切に対応する	A		
6 □ひとり親家庭への医療費助成事業受給資格登録世帯数 (P28)	H24年度	1,776件	適切に対応する		H26年度	1,476件	適切に対応する	/	/	モニタリング指標
7 □個別支援計画による発達障がい児の支援件数 (P28)	H24年度	20件	適切に対応する		H26年度	7件	適切に対応する	/	/	モニタリング指標
8 □教育関係機関と連携して支援にあたった件数 (P28)	H24年度	46件	適切に対応する		H26年度	46件	適切に対応する	/	/	モニタリング指標
9 □養育支援訪問事業実施市町村率 (P29)	H24年度	33.3% (4市町村)	H26年度	33.3%以上 (4市町村以上)	H26年度	41.7% (5市町村)	33.3%以上 (4市町村以上)	A		
10 □乳児家庭全戸訪問事業実施市町村率 (P29)	H24年度	91.7% (11市町村)	H26年度	100% (12市町村)	H26年度	100% (12市町村)	100.0% (12市町村)	A		
11 □周産期死亡率(出生数千人対) (P29)	H23年	2.8	H29年	低下を目指す	H26年 (概数)	0.8	低下を目指す	A		
12 □乳児死亡率(出生数千人対) (P29)	H23年	7.0	H32年	低下を目指す	H26年 (概数)	0.8	低下を目指す	A		

## 福島県相双地域保健医療福祉推進計画の達成状況

## 5 ともにいきいき暮らせる福祉社会の推進（11指標）

指標名(掲載ページ)	現状		目標値		実績値		H26年度目標値 (※)	達成状況 実績値が年度目標値を 達成=A 未達成=B	未達成の場合(理由又は今後の課題等)	備考
	年度	数値	年度	数値	年度	数値	数値			
1 □地域福祉計画策定率 (P30)	H23年度	33.3% (4市町村)	H32年度	83.3% (10市町村)	H25年度	33.3% (4市町村)	50.0% (6市町村)	B	震災対応等上位の優先業務があることや計画策定に係る人材や財源の確保が困難であることが主たる要因と考えられる。	
2 □地域福祉計画策定率(再掲) (P30)	H23年度	33.3% (4市町村)	H32年度	83.3% (10市町村)	H25年度	33.3% (4市町村)	50.0% (6市町村)	B	〃	
3 □老人クラブ会員数 (P31)	H22年度	20,500人	H32年度	増加を目指す	H26年度	13,510人	増加を目指す	B	原発事故による避難者が多く、避難先での老人クラブ活動に制約が生じるため。	
4 □特別養護老人ホームの定員数 (P32)	H23年度末	1,116人	H26年度	1,326人	H26年度末	1,124人	1,326人	B	原発事故による避難者が多く、帰還の見通しが立たない状況下で、増床あるいは新たな施設の整備は困難なため。	
5 □介護老人保健施設の定員数 (P32)	H23年度末	758人	H26年度	800人	H26年度末	500人	800人	B	原発事故による休止施設の介護保険指定期限切れによる定員減。定員増が困難な理由は上記に同じ。	
6 □ホームヘルプサービス利用回数(高齢者千人一週間当たり) (P32)	H22年度	74.4回/週	H26年度	76.2回/週 以上	H26年度	75.5回/週	76.2回/週	B	介護職員不足によりサービス提供が困難なため。	
7 □介護職員初任者研修の修了者数(再掲) (P32)	(H25年度からの新制度) ※H25年度:8人		増加を目指す		H26年度	10人	増加を目指す			モニタリング指標
8 □民間企業における障がい者の実雇用率 (P32)	H23年度	1.93%	法定雇用率を目指す (平成25年4月から2.0%)		H26年度	1.93%	法定雇用率を目指す	B	障がいの程度等に合わせて仕事を創る必要があること(特に知的と精神)から、企業の取り組みが進みづらい面がある。今後も、引き続き粘り強く対象の企業に働きかけていく必要がある。	
9 □DV相談受付件数 (P33)	H24年度	52件	適切に対応する		H26年度	31件	適切に対応する			モニタリング指標
10 □児童虐待相談受付数 (P33)	H24年度	26件	適切に対応する		H26年度	24件	適切に対応する			モニタリング指標
11 □生活保護率 (P34)	H24年度	福島県8.9% 相双地域2.6% 管内(双葉郡・相馬郡)1.1%	適切に対応する		H26年度	福島県8.7% 相双地域2.3% 管内(双葉郡・相馬郡)0.7%	適切に対応する			モニタリング指標

## 福島県相双地域保健医療福祉推進計画の達成状況

## 6 誰もが安全で安心できる生活の確保(4指標)

指標名(掲載ページ)	現状		目標値		実績値		H26年度目標値 (※)	達成状況 実績値が年度目標値を 達成=A 未達成=B	未達成の場合(理由又は今後の課題等)	備考
	年度	数	年度	内容	年度	数	年度			
1 □やさしさマーク交付数(累計) (P35)	H23年度	67件	H26年度	増加を目指す	H26年度	70件	H26年度	増加を目指す	A	
2 □おもいやり駐車場協力施設数(累計) (P35)	H23年度	105件	H26年度	増加を目指す	H26年度	107件	H26年度	増加を目指す	A	
3 □不良食品発生件数 (P37)	H24年度	0件	H32年度	0件	H26年度	1件	H26年度	0件	B	規格基準違反が発生しやすい業種について、講習会や立入による指導を強化する。
4 □福祉避難所を指定している市町村数(再掲) (P40)	H24年度	5町村 (41.7%)	H26年度	12市町村 (100%)	H26年度	7市町村 (58.3%)	H26年度	12市町村 (100.0%)	B	避難中の5町村が未指定の状況。引き続き、未指定市町村の意向に応じて、情報提供等指定に向けた支援を行っていく。
【参考】福祉避難所指定数	H24年度	17か所	H26年度	増加を目指す	H26年度	46か所	H26年度	増加を目指す		

※H26年度目標値は、福島県保健医療福祉復興ビジョンの他関連する個別計画の年度別目標値を引用したほか、本計画の現況値からの経過年数により算出した。